

「私は大丈夫」と思っていないませんか？

# 特殊詐欺にご注意ください！



県内の特殊詐欺による被害が後を絶たず、市内でも被害が発生しています。

市は、被害の発生を抑制するため、各種注意喚起や詐欺被害防止機能付き電話機等の購入費補助などを実施しています。自分や家族が被害者にならないように、常に警戒を怠らないようにしましょう。

詳しくは、**凶危機管理室(☎22130)**へ。

## 特殊詐欺とは

特殊詐欺は、手口によって「オレオレ詐欺」や「還付金詐欺」などの10種類に分類されます。

＜主な特殊詐欺の種類・手口＞

■オレオレ詐欺 親族等を名乗り、「小切手が入ったかばんを置き忘れた。お金が必要だ」などといって現金をだまし取る

■還付金詐欺 医療費や税金、保険料等について「還付金があるので手続きしてください」などと行って、被害者にATMを操作させ、被害者の口座から犯人の口座に送金させる

■キャッシュカード詐欺盗 警察官や銀行員等を名乗り「キャッシュカードが不正利用されているので、使えないようにするため預かる」などといって、偽物とすり替え盗み取る

## 県内の被害状況

令和4年中の県内の特殊詐欺の被害発生状況は、別表1のとおりです。このうち、渋川警察署管内(吉岡・榛東を含む)では、18件・1億1380万円の被害が発生しました。

## 被害に遭わないために

▽振り込みを要求されてもすぐには振り込まない。また、1人では振り込まない

▽電話の相手が、身内や警察官などを名乗る場合は、いったん電話を切って、間違いないく本人なのかを確認する

▽少しでも怪しいと思ったら、身近な人や行政などに相談する

※市消費生活センター(☎22325)でも相談を受け付けています

## 詐欺被害防止のための補助金制度

詐欺被害等防止機能付き電話機などの購入(設置)費用を補助します。

対象 次の①～⑤の全てを満たす人

(別表1) 令和4年中の県内特殊詐欺の被害発生状況

種別	発生件数	被害額
オレオレ詐欺	80件	約1億8,990万円
預貯金詐欺	31件	約5,330万円
架空請求詐欺	17件	約2億1,020万円
還付金詐欺	17件	約2,010万円
融資保証金詐欺	1件	約40万円
金融商品詐欺	0件	0円
ギャンブル詐欺	0件	0円
交際あつせん詐欺	0件	0円
その他	0件	0円
キャッシュカード詐欺盗	71件	約9,240万円
特殊詐欺全体	217件	約5億6,640万円

※被害者の8割以上が女性。9割以上が65歳以上  
※令和4年1月1日～12月31日の状況です

たす人

①本市に住民登録がある

②世帯員に65歳以上の人がいる

③市税を完納している

④同制度の補助金の交付を受けたことがない

⑤暴力団員などでない

補助対象機器 着信時に相手に警告メッセージを発し、通話内容を自動録音する機能がある電話機または電話機に取り付ける機器

補助金額 購入(設置)金額の2分の1(上限50000円・1000円未満の端数は切り捨て)

申請方法 購入(設置)前に、事前申込書(危機管理室または市ホームページ)に必要事項を記入し、購入(設置)する電話機

どのカタログの写しと、申請者の氏名・生年月日が確認できる身分証の写しを添えて、危機管理室に提出してください

※申請受付後、購入(設置)を希望する機種が対象となるかを審査します。市からの審査結果の連絡を受けてから購入(設置)してください。その後、購入(設置)した機器の領収書の写しを添付して、補助金の申請を行ってください

※申し込みを第三者に委任することができません。委任状と来庁者の氏名生年月日が確認できる身分証の写しを提出してください

申込開始日 4月21日(金)(先着順)  
※予算額に達した時点で受け付けを終了します